

2 0 2 4 年度 留学生選拔要項

平成音楽大学 建学の精神

平成音楽大学は「九州から音楽文化を発信すること」を建学の精神として、次の4つの目的を掲げています。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 音楽芸術の真理の探究② 創造性豊かな心を持つ人間形成③ 地域社会の音楽文化の発展に寄与する人材育成④ 福祉の進展に寄与する有為な人材の育成 |
|--|

アドミッションポリシー

<音楽学部>以下のような人を入学者として受け入れる。

入学手続きについて／学納金及び納入方法について

- 2 自らの意志で行動し、自主的・自律的に学修することに意欲のある人
- 3 高等学校までの学習課程で、身につけなければならない基本的な知識・技能を身につけている人
- 4 大学での学修を通して、専門的な知識・技能、高度な思考力・表現力を修得することに意欲のある人

<音楽学科>以下のような人を入学者として受け入れる。

- 1 音楽文化を探究し、音楽のよさ、美しさを伝えることに関心や意欲のある人
- 2 音楽美を探究したり音楽を用いて人と関わったりすることに、意欲をもって自ら学ぼうとする人
- 3 高等学校までに習得する基本的な知識・技能や音楽に関する基礎的な知識・技能を身につけている人
- 4 大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人
 - ① 音楽表現や音楽教育・音楽療法に関する専門的な知識・技能
 - ② 深く思考し的確に判断する力
 - ③ 思いや意図を音や音楽、言葉を使つて的確に表現する力

<未来創造学科>以下のような人を入学者として受け入れる。

- 1 多様な音楽の美しさや楽しさを受容し、理解することに意欲のある人
- 2 多様な表現方法や人との関わり方を意欲的に自ら学ぼうとする人
- 3 高等学校までに習得する基本的な知識・技能を身につけている人
- 4 大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人
 - ① 幼児教育や声優に関する専門的な知識や技能
 - ② 深く思考し的確に判断する力
 - ③ 音楽や身体表現、言葉を使つて豊かに表現する力

目 次

アドミッションポリシー

募集人員（学部・学科・コース）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

入学者選抜日程／試験会場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

入学者選抜試験科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～4

出願手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

入学手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

入学手続きについて／学納金及び納入方法について

声楽コース課題曲一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

アクセス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

留学生募集要項

1 入学時期

2024年4月1日とする

2 募集人員／学部・学科・コース

◆ 音楽学部 音楽学科 若干名

○ ピアノコース

○ 管弦打楽コース

管楽器 フルート オーボエ クラリネット サクソフォン ファゴット ホルン
トランペット トロンボーン ユーフォニアム チューバ

弦楽器 ヴァイオリン ヴィオラ チェロ コントラバス ハープ ギター

打楽器全般（鍵盤楽器含む）

マリンバ

邦楽器 尺八 箏 三絃（弦） その他和楽器全般

○ 声楽コース

○ 作曲コース

○ ミュージックパフォーマンスコース

○ 電子キーボードコース（電子オルガン／電子ピアノ）

○ サウンドデザインコース

○ 音楽教育コース

○ 音楽療法コース

◆ 音楽学部 未来創造学科 若干名

○ 声優コース

3 出願資格

2024年4月1日現在で、次の(1)～(3)のすべての条件を満たす者

(1) 日本国籍を有しない者。ただし、在留資格「永住者」を除く。

(2) 次のいずれかに該当する者

ア 国を問わず、一以上の国の学校教育制度に基づく通算12年の教育課程を修了した者

イ 各国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者

ウ 日本国内の高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者

エ 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者

オ 本学において個別の入学資格審査によりア～エと同等の資格があると認めた18歳以上の者

(3) 日本語能力試験（J L P T）N2レベル相当または本学における勉学に支障のない程度の日本語能力を有する者

4 入学者選抜日程／試験会場

	出願期間	試験日	合格発表
第1回	2023年11月1日（水）～11月10日（金）	11月22日（水）	12月4日（月）
第2回	2024年1月12日（金）～1月25日（木）	2月8日（木）	2月15日（木）
第3回	2024年3月1日（金）～3月11日（月）	3月19日（火）	3月22日（金）

※試験方法については本学へ来学もしくはオンラインで実施します。

5 入学者選抜試験科目

◆ 音楽学部 音楽学科

(1) 専門科目

ピアノコース	ア イの順にそれぞれ演奏する（途中カットする場合あり） ア 次の練習曲から1曲を選び、演奏（暗譜・繰り返しなし） ① ツェルニー40番練習曲 ② クラマー＝ビューロー60番練習曲 イ 自由曲（暗譜、繰り返しなし）
管弦打楽コース	(1) 専門科目 ◇ 管楽器・・・① ②の順にそれぞれ演奏する ① Ⅿ・Ⅾが3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を1オクターヴまたは2オクターヴ演奏（調は当日指定・暗譜とする） ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし） ◇ 弦楽器・・・① ②の順にそれぞれ演奏する ① Ⅿ・Ⅾが3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を2オクターヴ演奏（調は当日指定・暗譜とする） ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし） ◇ 打楽器・マリンバ・・・鍵盤打楽器（マリンバ・シロフォン）または小太鼓の中から1つ選び演奏する □ 鍵盤打楽器（マリンバ・シロフォン）・・・① ②の順にそれぞれ演奏する ① Ⅿ・Ⅾが3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を2オクターヴまたは3オクターヴ演奏（調は当日指定） ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし） □ 小太鼓・・・① ②の順にそれぞれ演奏する ① 基礎打ち（1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、9つ打ちの加速・減速）の中から当日指定する ② 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏（視奏可、伴奏なし） ◇ 邦楽器・・・任意の楽曲を1曲演奏する（視奏可、伴奏なし） (2) 副科科目・・・ピアノまたは声楽を演奏する ◇ ピアノ・・・①～④から1曲を選び演奏する（視奏可、繰り返しなし） ① ブルグミュラー25練習曲Op. 100 ② J.S. バッハ／2声のインヴェンション ③ ソナチネ ④ ソナタ ＊ ③ ④については1つの楽章

	◇ 声楽・・・①～⑩から1曲を選び原語で演奏する（視唱可） ＊ ピアノ伴奏は本学で準備する ＊ 伴奏譜は出願書類とあわせて提出する（楽譜にテンポ、ブレスの位置等を記入） ① 赤とんぼ／山田耕筰 ② この道／山田耕筰 ③ 浜辺の歌／成田為三（2番まで歌唱） ④ 荒城の月／滝廉太郎（2番まで歌唱） ⑤ 夏の思い出／中田喜直 ⑥ 翼をください／村井邦彦 ⑦ サンタルチア／ナポリ民謡 ⑧ Caro mio ben／T.Giordani ⑨ Ombra mai fu／G.F.Händel ⑩ Sebben crudele／A.Caldara
声楽コース	(1) 専門科目・・・課題曲と自由曲をそれぞれ1曲ずつ演奏する ＊ ピアノ伴奏は本学で準備する ＊ 伴奏譜は出願書類とあわせて提出する（楽譜にテンポ、ブレスの位置等を記入） ① 課題曲・・・要項7ページより1曲を選び、原語、暗譜で演奏 ② 自由曲・・・任意の1曲を原語、暗譜で演奏 ＊ 要項7ページの中からの選択も可能 ＊ オペラ、オラトリオ等のアリアは原調・原語で歌う (2) 副科ピアノ 次の①～④から1曲を選び演奏する（視奏可、繰り返しなし） ① ブルグミュラー25練習曲Op.100 ② J.S.バッハ／2声のインヴェンション ③ ソナチネ ④ ソナタ ＊ ③ ④については1つの楽章
作曲コース	(1) 自作品の演奏または録音（音源）を提出する 楽譜と録音で受験する場合は音源を提出する (2) 副科ピアノ・・・任意の1曲を演奏（視奏可）
ミュージックパフォーマンスコース	歌、楽器演奏、その他の自由な方法で音楽を表現（演奏）する ジャンルは問わない 楽譜と音源伴奏を使用する場合は出願書類とあわせて提出する
電子キーボードコース	(1) 自作曲または自編曲（6分以内、暗譜）を演奏する ＊ 楽譜は出願書類とあわせて提出する (2) 副科ピアノ・・・任意の1曲を演奏（視奏可）
サウンドデザインコース	自作品発表（10分以内）と解説レポートを提出する ＊ 作品（CD・DVD）と解説レポートは出願書類とあわせて提出する

音楽教育コース 音楽療法コース	(1) 専門科目・・・(A) 実技および (B) 小論文 (A) 実技・・・ピアノ、声楽、管弦打楽器、電子オルガンの中から1つを選び演奏する ◇ ピアノ・・・ソナタの中から1曲を選び、第一楽章または終楽章を暗譜で演奏（繰り返しなし） ◇ 声楽・・・自由曲1曲を、原語、暗譜で演奏 ＊ ピアノ伴奏は本学で準備する ＊ 伴奏譜は出願書類とあわせて提出する（楽譜にテンポ、ブレスの位置等を記入） ◇ 管弦打楽、邦楽器、電子オルガン・・・任意の1曲を演奏（視奏可） (B) 小論文 (2) 副科科目・・・ピアノまたは声楽を演奏する ◇ 専門科目をピアノで受験した場合は、声楽で演奏 ＊ 自由曲1曲を原語・暗譜で演奏する ＊ ピアノ伴奏は本学で準備する ＊ 伴奏譜は出願書類とあわせて提出する（楽譜にテンポ、ブレスの位置等を記入） ◇ 専門科目をピアノ以外で受験した場合は、ピアノを演奏する ※次の①～③から1曲を選び演奏する ① ブルグミュラー 25 練習曲Op. 100 ② ソナチネ ③ ソナタ ＊ ② ③については1つの楽章
--------------------	--

(2) 面接

◆ 音楽学部 未来創造学科

(1) 専門科目

声優コース	(1) 専門科目 「音声」による表現（3分以内） ＊ 歌（弾き歌いを含む） ・ナレーション ・演技 ＊ 口述（得意なことや優れていること、頑張っていること等） など、自分の得意なことで表現する。形式やジャンルは問わない。
-------	---

(2) 面接

出願手続き

1 出願書類

①	入学願書	本学所定用紙
②	調査書	最終出身校の卒業証明書及び成績証明書
③	推薦書	出身学校等からの推薦がある場合
④	写真 2 枚	上半身で最近 3 か月以内のもの
⑤	パスポートのコピー	
	在留カードのコピーまたは住民票（日本国内在住の場合）	
⑦	入学検定料	35,000円 振込先 肥後銀行 御船支店 普通預金 306066 学校法人御船学園（ガッコウホウジンミフネガクエン） ＊ 志願者の氏名で振り込んでください。

2 願書受付

(1) 窓口での受付

受付時間は平日のみの 9：30～17：30 となります。

(2) 郵送による受付

書留郵便で郵送

3 合格発表

(1) 合格発表日にメールにより通知します。また、入学手続き書類等を郵送します。

（ホームページでの公開や大学での掲示は行いません。）

(2) 地域により配達日時は異なりますので、ご了承ください。なお、電話等による問い合わせには応じることができません。

入学手続き

1 入学手続きについて

- (1) 手続方法の詳細は、合格通知書とともに送付します。
- (2) 第一次入学手続期限までに入学金の納入及び書類提出が確認できない場合は、入学する意志がないものとし、入学辞退者として扱います。
- (3) 入学手続き完了後、辞退を申し出た場合は、納入された入学金を除く授業料・施設費を返還します。

2 学納金および納入方法について

- (1) 学納金は下記のとおりです。入学手続書類（合格者に郵送）に同封されている振込用紙を使用し、入学手続期限（第一次入学手続期限後、30日以内）までに必ず納入してください。
- (2) 授業料・施設費は2年次以降も同額です。

音楽学科

項 目	第一次手続時納入金	後期納入金	計
入 学 金	200,000		200,000
授 業 料	530,000	530,000	1,060,000
施 設 費 (維持管理費)	245,000	245,000	490,000
計	975,000	775,000	1,750,000

未来創造学科 声優コース

項 目	第一次手続時納入金	後期納入金	計
入 学 金	150,000		150,000
授 業 料	320,000	320,000	640,000
施 設 費 (維持管理費)	170,000	170,000	340,000
計	640,000	490,000	1,130,000

声乐コース課題曲一覧

《イタリア歌曲》

C. Monteverdi	Lasciatemi morire!
S. Rosa	Star vicino
A. Scarlatti	Sento nel core
A. Scarlatti	Se tu della mia morte
F. Gasparini	Lasciar damarti
A. Caldara	Sebben crudele
作者不詳	Nina
G. Paisiello	Nel cor più non mi sento
T. Giordani	Caro mio ben
G. B. Bononcini	Per la gloria dadorarvi
V. Bellini	Vaga luna che inargenti
F. P. Tosti	Sogno
S. Donaudy	O del mio amato ben

《ドイツ歌曲》

L. v. Beethoven	Ich liebe dich
F. Schubert	An die Musik
J. Brahms	Sonntag

《日本歌曲》

山田耕筰	この道
滝廉太郎	荒城の月（2番まで歌唱）
成田為三	浜辺の歌（2番まで歌唱）
中田喜直	むこうむこう

2024年度入学願書（留学生選抜）
平成音楽大学 音楽学部

※＝記入不要

受験番号	※	受付月日	※	月	日	写真貼付 タテ4 cm ヨコ3 cm
志望 学科・コース	1.音楽学科 2.未来創造学科 (○印をつける)	コース [] 管弦打楽コースは楽器名を記入				
試験方法	A.本学 B.オンライン (○印をつける)					
本人	ふりがな					年 月 日生
	氏 名					男・女
	出身 学校等	高等学校	立			高等学校
		認定 (高卒認定等)	年 月 日 卒業 (見込)			年 月 日 取得 (見込)
	現住所	(〒 -)	電話	()		
	合否通知 送付希望 住所	(〒 -)	電話	()	(上記住所と同じ場合は記入不要)	
	メール アドレス			当日のシャトルバス利用(本学会場での受験時) ・利用する(熊本市民会館・JR熊本駅) ※いずれかに○ ・利用しない		

-----切り取らないでください。-----

入学検定料納付書

平成音楽大学

受験番号	※
志望 学科・コース	1.音楽学科 2.未来創造学科 コース (楽器名:)
	氏名 (ふりがな)
入学検定料 ¥	

受験票

平成音楽大学
音楽学部

受験 番号	※
志望 学科 コース	1.音楽学科 2.未来創造学科 コース (楽器名:)
	氏名

写真貼付
タテ4 cm
ヨコ3 cm

当日の注意事項

- この受験票は受験当日必ず携帯してください。
- 試験場では常に机の上に置いてください。
- 実技試験では受験の前に試験担当者に提出し、終了後受け取ってください。
- 入学手続が終了するまで大切に保管してください。

音楽学科受験曲目

平成音楽大学

※＝記入不要

受験番号	※		志望学科	志望 コ ー ス	コース 管弦打楽コースは楽器名を記入
ふりがな		男・女			
氏 名					

音楽学科
ピアノコース

ピ ア ノ	曲 名	作 品 番 号	楽 章	作 曲 者 名
	練習曲			
	自由曲			

管弦打楽コース

専 門 科 目	楽器名	どちらかを○で囲む 1. 持参する 2. 借用希望		
	曲 名	作 品 番 号	楽 章	作 曲 者 名
ど ち ら か を 選 択 す る	声 副	曲 名	調 名	作 曲 者 名
	楽 科			
	ピ 副	曲 名	作 品 番 号	楽 章
	ア 科			

声楽コース（声楽／ポピュラー）

声 楽	曲 名	調 名	作 曲 者 名
	課題曲		
	自由曲		
ピ 副 ア 科	曲 名	作 品 番 号	楽 章

作曲コース

専門科目	いずれかを○で囲む 1. 自作品の演奏 2. 作品の提出			
ピ 副 ア 科	曲 名	作 品 番 号	楽 章	作 曲 者 名

◎曲名は原語で記入してください。

ミュージックパフォーマンスコース

発表内容		*歌、楽器演奏、その他の音楽表現を具体的にお書きください *演奏形態、機材（持込み・貸出）の有無をお書きください *音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出すること
音源を マイクを	使用する・使用しない 使用する・使用しない	

電子キーボードコース（電子オルガン・電子ピアノ）

電子オルガン	曲 名		作曲者・編曲者名	
	使用機種			
電子ピアノ	曲 名	作品番号	楽 章	作曲者名

サウンドデザインコース

作品提出	曲名	作曲者名
------	----	------

音楽教育・音楽療法コース

※受験コースを○で囲む

選択する	声 楽 器 楽	曲 名		調 名	作曲者名
		楽器名	曲 名	作品番号	楽 章
選択する	副 科	曲 名		調 名	作曲者名
		曲 名	作品番号	楽 章	作曲者名

※電子オルガンを選択して受験する場合は、機種も記入のこと

未来創造学科 声優コース／専門科目記入票

平成音楽大学

※＝記入不要

受験番号	※	
ふりがな		男・女
氏 名		

声優コース（専門科目）

「音声」による表現	
音源を マイクを	使用する・使用しない 使用する・使用しない
* 「音声」による表現を具体的にお書きください * 演奏形態、機材（持込み・貸出）の有無をお書きください * 音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出すること	

Map

Kumamoto

Kumamoto – a region blessed with abundant water

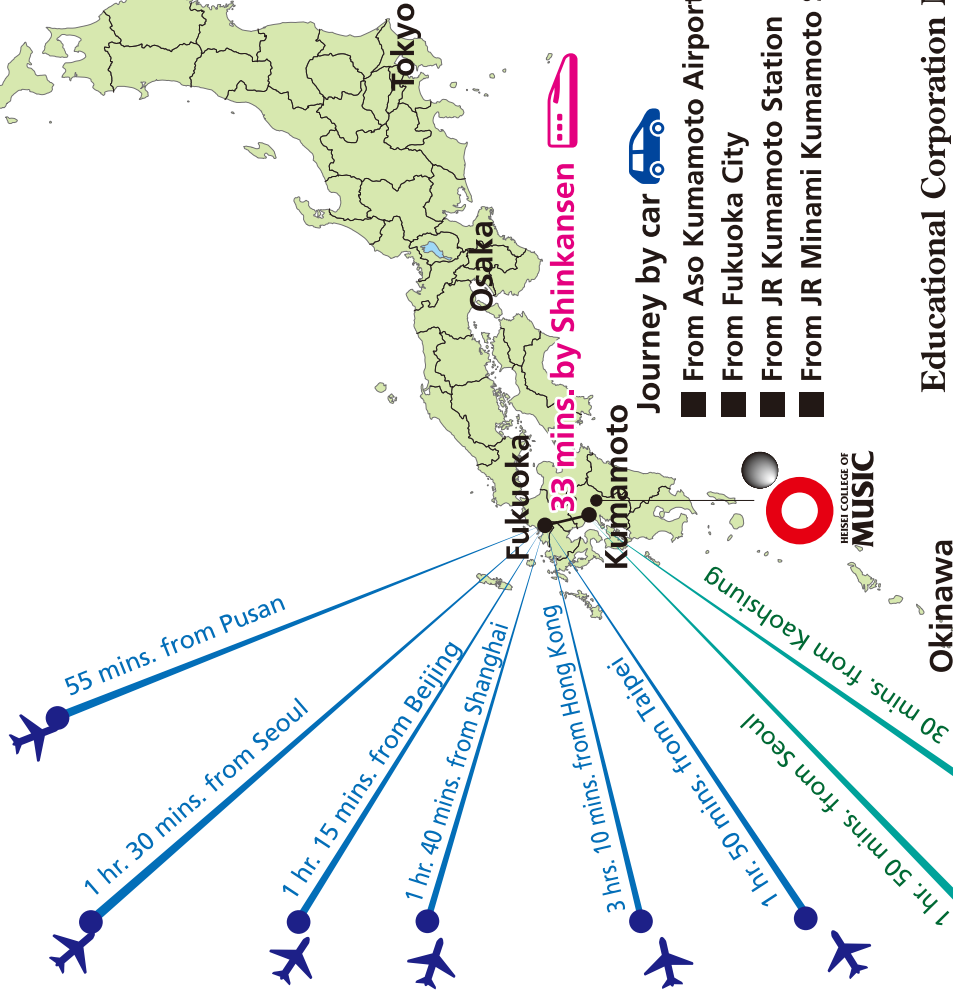
Kumamoto is a region blessed with pure water. Filled with greenery, Kumamoto is also known as the city of forests, and it has been nurturing culture and history as the center of Kyushu since ancient times. Its rich natural environment has turned out many brilliant writers and musicians.



Suizenji / Lake Ezu
The symbols of the beautiful city of water Kumamoto. The word 'sacrum' – meaning 'sacred' – in Suizenji seaweed's scientific name was chosen in awe of the magnificence of its natural habitat.



Amakusa
Amakusa is connected by the Five Bridges of Amakusa, which are collectively called the 'Amakusa Pearl Line'.
The sun setting on the horizon offers a superb view.
Amakusa is a historic place with churches and is blessed with abundant seafood.



Educational Corporation Mifune Gakuen

Heisei College of Music

www.heisei-music.ac.jp

1658, Takigawa, Mifune-machi, Kamimashiki-gun, Kumamoto Prefecture, 861-3295 TEL. 096(282)0506 FAX. 096(282)7800 E-mail: koho@heisei-music.ac.jp

学校法人御船学園
平成音楽大学

〒861-3295 熊本県上益城郡御船町滝川1658
TEL.096-282-0506 FAX.096-282-7800
E-mail nyushi@heisei-music.ac.jp

Educational Corporation Mifune Gakuen
Heisei College of Music

1658, Takigawa, Mifune-machi, Kamimashiki-gun, Kumamoto Prefecture, 861-3295
TEL. 096(282)0506 FAX. 096(282)7800 E-mail: nyushi@heisei-music.ac.jp